



プライマリドライブギア (22T) 取扱説明書

商品番号：02 01-0304

適応車種およびフレーム番号

KAWASAKI KSR110 :KL110A-000001~
 KAWASAKI KLX110 (2003年モデル以降) :KL110A-A08133~
 KAWASAKI KSR PRO (KL110EEF) :JKAKL110EEDA88121~
 SUZUKI DR-Z110(2003年モデル以降)

- ・この度は、弊社製品をお買い上げ頂きまして有り難うございます。使用の際には下記事項を遵守頂きますようお願い致します。
 - ・取り付け前には、必ずキット内容をお確かめ下さい。万一お気付きの点がございましたら、お買い上げ頂いた販売店にご相談下さい。
- イラスト、写真などの記載内容が本パーツと異なる場合がありますので、予めご了承下さい。

特徴

ノーマルの一次側クラッチを取り外しギアだけにする為、軽量でクランクシャフトに掛かる負担を軽減しスロットルレスポンスを向上させます。クラッチを介さない為、クランクシャフトの回転を100%二次側クラッチに伝達し、パワーロスを防ぎます。

ご使用前に必ずお読み下さい

取扱説明書に書かれている指示を無視した使用により事故や損害が発生した場合、弊社は賠償の責を一切負いかねます。当製品を取り付け使用し、当製品以外の部品に不具合が発生しても当製品以外の部品の保証は、どのような事柄でも一切負いかねます。当製品は、上記適応車種、フレーム番号の車両専用です。他の車両には取り付け出来ませんのでご注意ください。当製品は、ギアのみ製品です。分解作業が必要となるガスケット等の必要部品は一切含まれておりませんので別途お買い求め下さい。分解や組み付けには上記適応車種にあった純正サービスマニュアルを参照し、確実に作業を行って頂く事になりますが、サービスマニュアルは基本的な技術や知識を持っている方を対象としていますので、技術や知識をお持ちでない方が作業を行った場合は、正しく組み付け出来ない場合や、部品を破損させる可能性がありますので、十分ご注意ください。取り付け等の経験の無い方、工具等の準備が不十分な方は技術的信用のある専門店へご依頼される事をお勧め致します。ボルト、パッキン、ガスケット類で、摩耗や損傷の激しい物は再使用せず、必ず新品の物をご使用下さい。弊社製品との組み合わせは一切なさらないで下さい。部品を破損させる可能性があります。又、他社製品との組み合わせにより、部品が破損した場合、弊社は一切責任を負いかねます。他社製品との組み合わせのお問い合わせはご遠慮下さい。KSR PRO以外は、ドライブギア単体での使用は出来ません。必ず弊社ハイドロクラッチコンバージョンキット(02-01-0303)との同時装着が必要です。KLX110/DR-Z110の2002年モデルは、ギア形状が異なる為取り付け出来ませんご注意ください。当製品はKSR PROを除いた車両は、純正部品のクラッチギアを取り外し、組み替える作業がありますが、このギアはプライマリ側のバククラッチを減少させるもので、取り付けしなくてもクラッチ操作に影響を与えるものではありません。取り外した状態でもご使用頂けます。性能アップ、デザイン変更、コストアップ等で製品および価格は予告無く変更されます。予めご了承下さい。クレームについては、材料および加工に欠陥があると認められた製品に対してのみ、お買い上げ後1ヶ月以内を限度として、修理又は交換させて頂きます。但し、正しい取り付け、使用方法など守られていない場合は、この限りではありません。修理又は交換等にかかる一切の費用は対象となりません。この取扱説明書は、当製品を破棄されるまで保管下さいませようお願い致します。

注意 この表示を無視した取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容及び物的損害が想定される内容を示しています。

- ・作業の際は、水平で安全な場所で、必ずメンテナンススタンド等を用いて車両を水平に安定させてから作業を行って下さい。
- ・作業を行う際は、必ず冷間時(エンジンおよびマフラーが冷えている時)に行ってください。(火傷の原因となります。)
- ・作業を行う際は、その作業に適した工具を用意して行って下さい。(部品の破損、ケガの原因となります。)
- ・規定トルクは、必ずトルクレンチを使用し、確実に作業を行って下さい。(ボルトおよびナットの破損、脱落の原因となります。)
- ・製品およびフレームには、エッジや突起があります。作業時は、手を保護して作業を行って下さい。(ケガの原因となります。)
- ・走行前は、必ず各部を点検し、ネジ部等の緩みがないかを確認し緩みがあれば規定トルクで確実に増し締めを行って下さい。(部品の脱落の原因となります。)

警告 この表示を無視した取り扱いをすると、人が死亡したり重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

- ・走行中、異常が発生した場合は、直ちに車両を安全な場所に停止させ、走行を中止して下さい。(事故につながる恐れがあります。)
- ・作業を行う際は、水平な場所で車両を安定させ安全に作業を行って下さい。(作業中に車両が倒れてケガをする恐れがあります。)
- ・点検、整備は、取扱説明書又は、サービスマニュアル等の点検方法、要領を守り、正しく行って下さい。(不適当な点検整備は、事故につながる恐れがあります。)
- ・点検、整備等を行った際、損傷部品が見つければ、その部品を再使用する事は避け損傷部品の交換を行って下さい。(そのまま使用すると事故につながる恐れがあります。)
- ・製品梱包のビニール袋は、幼児の手の届かない所に保管するか、廃棄処分して下さい。(幼児がかぶつたりすると、窒息の恐れがあります。)
- ・エンジンを回転させる場合は、必ず換気の良い場所で行って下さい。密閉した様な場所では、エンジンを始動させないで下さい。(一酸化炭素中毒になる恐れがあります。)

商品内容



部品名	個数
プライマリドライブギア	1

取り付け要領

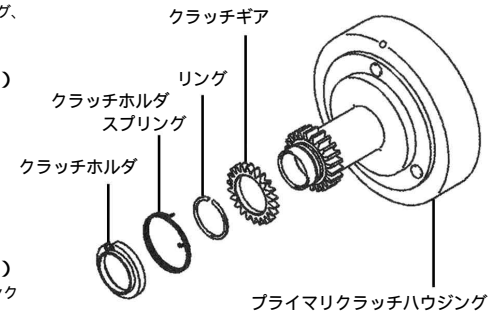
1. サービスマニュアルを参照し、プライマリクラッチを取り外します。

(クラッチギアを取り付ける場合 / KSR PROを除く)

2. クラッチハウジングよりクラッチホルダ、クラッチホルダスプリング、リング、クラッチギアを取り外します。

(クラッチギアを取り付ける場合 / KSR PROを除く)

3. 取り外した部品をドライブギアに組み付けます。クラッチギアをドライブギアに取り付けます。クラッチホルダにホルダスプリングを取り付けます。歯形を一致させてドライブギアにクラッチホルダを圧入します。任意の歯先どししにマークを付けておきます。



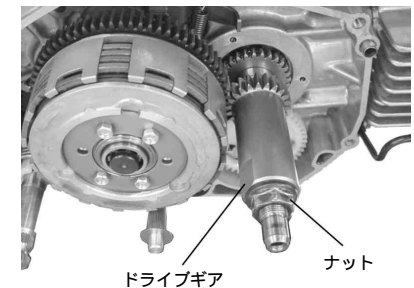
(クラッチギアを取り付ける場合 / KSR PROを除く)

4. クラッチギアを時計回りに2歯分回転させ、ドライブギアをクランクシャフトに取り付けます。歯先に付けたマークがずれている事を確認して下さい。

(クラッチギアを取り付けない場合 / KSR PROの場合)

- ドライブギアをクランクシャフトに取り付けます。
5. クランクシャフトにナットを取り付け、ドライブギアの回り止めをした状態で、ナットを規定トルクで締め付けます。

注意:必ず規定トルクを守る事。
トルク: 7.2 N・m (7.3 kgf・m)



株式会社 SPECIAL PARTS 武川

〒584-0069 大阪府富田林市錦織東三丁目5番16号
 TEL 0721-25-1357 FAX 0721-24-5059
 お問い合わせ専用ダイヤル 0721 25 8857
 URL <http://www.takegawa.co.jp>